

わたしの 妊娠報告書

記載日 2010年4月20日

おめでた宣言日	2010年 3月
年齢 (30) 歳	平成 (18) 年 (6) 月 結婚
私は (凍結胚盤胞移植(体外受精))	で妊娠しました。

不妊治療歴	(1) 年 (6) ヶ月 (ASKAでは1年3ヵ月)
他院での治療歴	なし (あり) → 内容 (タイミング 3回)
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法	(3) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法	(4) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精	(1) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精	(2) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	() 回
<input type="checkbox"/> 体外受精	(1) 回 凍結胚盤胞移植 2回
<input type="checkbox"/> 顕微授精	() 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

禁酒 (低温期は飲酒、高温期は禁酒) ... 最後は低温期も控えました。
 自転車にのらない
 豆乳、納豆、葉酸の摂取
 移植時の尿溜め、移植後3日間絶対安静

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

他院で治療中、黄体ホルモン服用で下肢静脈血栓症
になりました。そのため治療に制限がありました。
採卵前3ヶ月誘発剤使わず"ハイニク" AIH。クロミッド誘発採卵で
たくさん卵とれました。翌日は移植お休み。待ちに待った1回目の移植
で"X"でしたが、次の3ヶ月の受精卵の2回目の移植で授かる事ができました。

その他 (通院・治療費・家族など)

通院は車で20分ぐらいなので楽でした。近くにイオンがあるおかげで
待ち時間も楽しく過ごせました。
今年度より不妊治療助成金10万→15万upしたので助かりました。
不妊治療のためと割り切って働いていたので、治療にお金は惜し
みませんでした。
親より主人が一番の心の支えとなりました。

治療中の方へのアドバイス

私はブログによって、不妊仲間と通じる事によって「自分だけではない」
と思って頑張れました。考えすぎはストレスになって不妊に良くないと言われる
が、無理に考えないのは余計ストレスになると思います。悩む時は悩んで
毎日リセットして残念賞の時は、お酒飲んだり、旅行行ったり楽しんで
ストレス発散していました。

スタッフへのご意見など

診察中、先生が「他に質問ありませんか」と聞いて頂ける事
に救われました。質問ない時でも嬉しかったです。
不妊中見たくない(孕運水)、聞きたくない(他の人の妊娠報告)
事を病院全体で配慮して頂いていて、病院の雰囲気が高く、
感謝の気持ちでいっぱいです。